
生命費～地獄の日々～

神出鬼没野郎

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

生命費〜地獄の日々〜

【Nコード】

N5882D

【作者名】

神出鬼没野郎

【あらすじ】

ある日突然の生命費の徴収に訪れた謎の男、一体なんの目的なのか生命費とは一体なんなんだろうか

第一話

俺（司馬孝治シバコウジ）は会社がつぶれ生活費さえままならなくなり

ガスや水道代が払えずに止められ家賃は少ない貯金でまかなう状況だった

そして限界をさとり俺は返せるあてもない借金をした
そして借金をしてから一週間がたった

今はアルバイトで生活費をまかっていた

アルバイトを終えた俺は家に帰ったすると深夜だというのに何者かが扉を叩いた

覗き穴から姿を確認すると真っ黒な帽子を深々とかぶった男がつつたてていた

「どちら様ですか？」 と聞いてみたが返事はなく不審におもったので無視しようと思ったその時

「生命費の徴収にうかがいました」
さっぱり分からなかったがとりあえずなかにいれた
なんのことが

「生命費って何ですか？」
いたがくろくすくめの男は無視して自己紹介をはじめた
単刀直入にき

「私の名前は鬼隠寺吉光^{キオンジヨシムツ}生命費の徴収に来ました」

「だから生命費って一体なんですか？」

「生命費それは名前のとおり貴方の生命を維持する費用です」

「はあ？意味が分からないんですけど」

「払わないと貴方、死にますよ…」

「そんな冗談やめてくださいよ。新手の詐欺ですか」

「詐欺ですって？とんでもない貴方の友達の白川さんいたでしょ」

「ああ確かにいましたけど」

「彼は事故で亡くなりましたよね？」

「なんでそんなことを知ってるんですか？」

「彼、実は生命費が未納だったんですよ」

「冗談はそこまでにしてくださいよ！どこかで調べたんですよ」

「そう焦らずにこれを見てください」

鬼隠寺は鞆から二枚の紙を取り出しみせてきた

「そんな馬鹿な…」

紙には生命費未納を示した記述があった

もう一枚は払い済みと書かれた紙に白川の筆跡の名前と印がおされていた

「分かってもらえたみたいだね…」

「早速だけど百万円払ってくれるかな？」

「そんな大金、払えるわけないだろ」

「期限は三日後だから金が貯まったらここに電話してね待ってるから…」

一枚の小さな紙に電話番号が書いてあった

そのまま男はさっさといった

「どっしろっというんだよ畜生!!」

叫び声は部屋に虚しく響いた…

そして地獄の日々がはじまったのだった

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5882d/>

生命費～地獄の日々～

2011年1月25日15時39分発行